

「深い学び」につながる協働学習支援ツールの活用

第 5 学年

単元名：「大造じいさんとガン」(7/10)

協働学習支援ツールを活用し、交流をしている様子

展開 **試行錯誤** 「自分はこう考えるけれど、仲間の意見も聞いてみよう！」

交流 **話し手**

聞き手

叙述を指し示しながら

へ～、なるほど！

聞き手

仲間の意見を取り入れる

〈タブレット画面〉
左：教科書本文
右：自分の考え

活用の仕方

【交流活動】

考えの根拠となる叙述を指し示しながら、仲間の考えと自分の考えを比較し、質問したり感想を述べたりして、考えを深める。

例 深い学びにつながる対話活動

同じ叙述に着目した仲間

話し手

聞き手

話し手…根拠を明確にして

聞き手…共通点・相違点

話し手…質問・感想

聞き手…仲間の考えを踏まえて

叙述を指し示しながら

言葉による「見方・考え方」

話し合いの共有

考えの「深まり」

指導要領

低…質問・感想
中…共通点・相違点
高…「意図」を意識して

教師の指導のポイント

- 導入時に「話し合う視点」と「深い学びにつながる話し合いの仕方」を児童一人一人と共有をする。
- 仲間と交流して、気づいたことや深まった考えを随時タブレットにメモし、自席に戻ってノートに書きまとめる。